

ノ本務ニ属スト謂フベシ其事務ノ取扱ヒ
彼此ノ往復細大ノ顛末等別紙ヲ見ハ自ラ
明瞭ナルヘシ

同課造幣寮掛考課狀第一號

自明治五年壬申正月
至同年十一月

第六號

謹テ翻譯課ノ造幣寮事務ニ與カル所以ノ
モノ及ヒ去壬申年中本課ニ於テ擔當シメ
ル造幣寮事務ノ大意ヲ記シテ之カ提要ヲ
申牒ス初メ辛未ノ秋我記錄察ニ於テ從前
改正掛ノ處轄セシ所ノ貨幣書類ヲ請取り
往々本省ノ命ヲ稟ケ造幣寮ノ事務ヲ取扱
ヒ或ハ其横文書類ヲ譯記シ從テ同察ニ閑

係スル往復ノ書類ヲ類聚編纂セリ而シテ壬申ノ春其事勢始テ本課ニ屬シ爾來造幣察ト往復スルヤ率子本課ニ於テ記録頭ノ令ヲ稟ケ本省ノ命ヲ奉シテ之カ文案ヲ立頭或ハ本省ノ決判ヲ乞ヒ之ヲ淨寫シテ以テ郵便ニ交付ス同察ヨリ具状スルモノアルトキハ之ヲ本省ニ呈シ亦其命ヲ奉シ頭ノ令ヲ稟ケ之カ回答案ヲ立其決判ヲ乞テ處分ス若夫正院ニ具状請問スヘキモノハ其文案ヲ立テ本省ノ決判ヲ經テ之ヲ淨寫

シ原書ヲ副テ往復課ニ交付ス其人民ニ布告スヘキ事ハ布告案ヲ副テ正院ノ許可ヲ得刊行ニ属スルモノハ察中ノ刊行課ニ托シテ刊成ノ後之ヲ正院ニ呈ス皆頭ノ令ヲ稟ケ本省ノ決ヲ乞ハサルモノナシ其原書ハ悉ク察中ニ留メテ之ヲ看護ス其後同年九月ニ及ンテ文書ノ往復金額ノ出納往々滞滯ラ生シ其間事勢ノ矛盾アルヲ恐レテ造幣權頭ヨリ本省ニ造幣察掛ヲ撰任シテ之ヲ擔當セシメンヲ請フ蓋シ其原由々

タルヤ造幣寮ハ遠ク大坂ニ在テ此地ノ本省ニ屬ス故ニ其事務ハ概子造幣權頭ニ於テ處分スルト雖氏其施為ノ方法等ニ至テハ皆本省ニ頼テ可否ヲ問ハサルハ無シ工業ノ景況諸費ノ計算亦皆本省ニ報告セサルハ無シ本省ニ於テハ其往復ノ文書或ハ記録察ニ命シ或ハ書記ニ命シ準備金ノ報告及ヒ金額ニ關スルモノハ之ヲ出納察ニ委シ日報月報ノ諸表ハ之ヲ記録察ニ托シ其他各察一般ニ布達スヘキモノハ往復課

ヨリシ職務ニ涉ルモノハ職務課ヨリセシム然ルニ造幣寮ニ於テハ工業漸盛大ニ進歩シ事務モ亦従テ繁劇ニ至ルヤ文書ノ往復金額ノ請取方日一日ヨリ多ク其際三四丙丁各主任ヲ異ニスルモ一紙ニ具状シ甲ニ達スルカ如キ乙丙丁ニ於テハ之ヲ知ラヌ甲モ其來由ヲ辯セス彼此相索メ事務ノ渋滞ヲ釀シ往々矛盾ヲ生スルト之アリ其書類ノ散布モ亦尠カラス於是乎本省我頭

ニ命シテ造幣寮ノ事務ヲ掌トラシム因テ
頭ハ之ヲ我翻譯課ニ命シ島村泰ラシテ其
事務ヲ專任セシム是ヨリ造幣寮ニ達スル
書類ハ悉皆本課ノ手ヲ經テ之ヲ送遞シ或
ハ各察ヨリ直ニ達スルヲアルモ追テ其要
旨ヲ我ニ報セシム造幣寮ヨリハ往復ノ文
書金額ノ請取方ハ勿論其他百件皆我察ニ
托シテ申牒交付スル大ニ其便ヲ得ルト云
今此考課状ハ壬申正月ヨリ同年十一月迄
本課ニ於テ取扱タル所ノ造幣寮事務ノ件

敷ヲ掲テ之カ提要ヲ具状ス但十月以前ノ
事務ハ全ク本課ノ支務ニ屬シ其顛末ヲ明
カニスルヲ得ス請フ之ヲ諒セントラ

往復之事

壬申正月ヨリ同年十二月マテ造幣權頭ヨ
リ審案具状シテ本省ニ上呈シタル文書及
ヒ十月以來我頭トノ間往復ノ信書アル毎
ニ各其命ヲ奉シ其意ヲ稟テ或ハ回答案ヲ
制シ或ハ金額ノ請取方ヲナシ或ハ各察ニ

合議スル其事務ハ造幣寮時々ノ景況臨機
ノ改正地金ノ出納外國工師ノ傭入東洋銀
行ノ往復其他一時ノ雜件等通計百十一件
文書二百二十六通内廻議ヲ經タルモノ五
十四番外十三號ナリ又月々造幣寮ヨリ差
出タル報告ノ計表ハ本省ノ閱覽ヲ經テ察
中ニ看護スルモノ年報月報日報成貨高摸
益勘定預證券勘定地金輸納貨幣出納入費
高注文高ノ諸計表通計七十七通其他正算
帳ハ検査察ニ交付セリ

一準備金月計表ハ出納寮ノ所轄タルニ因
テ直ニ同察へ交付セリ

一八月中造幣寮首長キントル氏ヨリ上呈
シタル年報第一號ノ原書ハ本省ノ命ニ
因テ我頭ニ就テ翻譯シ十月中脫稿シテ
本省ニ呈シ其竊刪ヲ受テ三冊淨寫シ一
通ハ正院ニ上呈シテ原譯共ニ上木ラ請
ヒ一通ハ造幣寮ニ原書ト共ニ送遞シ一
通ハ本省ノ一覽ヲ經テ察中ニ留メタリ
一十月以來十一月ニ至ルマテ本課ニ於テ

受取リ造幣寮へ國立銀行ニ托シテ差立タル同寮ノ定額金及ヒ臨時入用金通計十一萬〇百七十六圓八十七錢五厘七毛此為換切手七枚但六枚ハ出納寮ヨリ受取一枚ハ用度課ヨリ受取

内定額金二枚四萬圓

建議之事

本省ニ於テ造幣權頭ヨリ具狀シタルモノ其他造幣寮ニ關係シタル事件ラ審案シテ正院ニ申牒シ其許可ヲ乞ヘキモノハ本省

ノ命ヲ奉シ之カ法案ヲ立テ決判ヲ乞ヒ淨寫シテ往復課ニ交付ス通計十九件

内

御届書三通

同書十六件正副合三十二通

内

御布告案八通副

難被及御許可モノ一件

未濟一件

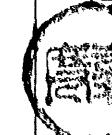
一造幣寮創業前ヨリノ事務其書類散布シ

殊ニ東方事アルノ際頗絲擾ニ屬シ其顛
末明瞭ナラス今本省ニ於テ之ヲ造幣寮
考課状ニ掲ント欲スルヤ茫乎トソ材ヲ
取ル所ナシ獨同寮久世造幣權助ハ終始
斯ニ從事スルヲ以テ之ヲシテ大坂ヨリ
出京セシム十一月廿三日同人到着セシ
ニ因テ本省我察ニ其事蹟ヲ尋窮セント
ヲ命ス乃キ島村泰謹テ頭ノ命ヲ奉シ久
世氏ニ就テ隨聞隨筆シ又日誌舊簿ヲ閱
シテ其草稿ヲ起シテ同人ニ示シ其添竄

ヲ請フ同人之ヲ取捨シテ本省ニ呈スト

云

記錄權頭立嘉度



明治七年二月

大藏卿大限重信

